



まなびや

東市ヶ尾



「笑顔いっぱい 全力チャレンジ」の学校を目指して

校長 霜田 恵子

東市ヶ尾小学校の校庭に桜の花びらが舞い散る春らしい季節となりました。いよいよ、令和5年度のスタートです。

私は、後明好美校長の後任として4月1日に東市ヶ尾小学校の校長に着任しました、霜田恵子(しもだけいこ)と申します。まちと一体となって子どもたちを育む本校の校風をしっかりと受け継ぎ、「一人ひとりの子どもにとっての学び」を最優先に考え、本校が学校教育目標として掲げている「豊かな知性と健やかな心身を持ち、夢に向かってチャレンジする子」の育成を目指します。今年度は特に「子どもの笑顔」や「全力チャレンジ」する場面が多くみられる学校を目指して、誠一杯努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

長く「コロナ禍」が続きましたが、今年度からは、これまでの制限がおおむね解除され、様々な教育活動の場面で子どもたちの輝く笑顔や躍動する姿がたくさん見られることと思います。ずっと待ち望んでいた、とてもうれしいことです。本校では、今後の動向や本校の状況を随時把握しながら健康的で安全・安心な学校生活が送れるように配慮を続けていきたいと考えています。

本日、77名の新1年生を迎えることができました。保護者のみなさまに心からお祝いを申し上げます。新1年生の子どもたちにとって、学校は、何もかもが新鮮でわくわくする「笑顔になれる」場所です。これまでとは、出会う人の数も、学ぶ環境も、大きく変わり、毎日が発見と感動の連続です。もちろん、新しい生活に、緊張や不安を感じているお子さんもいることでしょう。一日も早く学校生活に慣れ、東市ヶ尾小学校の児童として、安心して充実した日々を送ることができるよう、全職員で支えてまいります。

また、令和5年度は、全校で539名の児童によるスタートです。全ての職員が、全ての児童に関わるつもりで、子どもの資質・能力を育ててまいります。一人ひとりが「夢に向かってチャレンジする姿」や「失敗を恐れず、失敗から学んで課題を見つけ、大きく成長する姿」が多くみられるように、全職員で力を合わせて一人ひとりに寄り添った指導・支援を行ってまいりますので、何かご心配なことがございましたら、学校にご相談ください。共に考えていきたいと思っております。

小学校は、6年間かけて、子どもたちを育てていきます。6年後の姿をイメージして、さらにはその先、社会に出ていく子どもたちを思い描きながら、この6年間で、できる限りの力を付けていきたいと考えています。ぜひ、保護者、地域のみなさまにおかれましても、子どもたちの6年間の成長を共に見守り、支えていただければ幸いです。

一年間、これまでと変わらぬご理解・ご協力を賜りますよう、お願いいたします。